

2019 なかどまり10大ニュース

なかどまり健康宣言



3月9日(土)に総合文化センター「パルナス」で「なかどまり健康づくりフォーラム」が開催されました。同フォーラムでは県内自治体39番目の健康宣言が行われました。

激辛料理グランプリで活性化を



10月26日(土)の町民文化祭(中里地域1日目)で、中里高校SBPが、辛さが世界トップクラスの「ジョロキア」という唐辛子を活用して地域活性化を目指そうと、激辛料理グランプリを開催しました。

町内企業が栽培していたジョロキアを活用したもので、グランプリに輝いた料理は、店舗での提供が予定されています。

県「攻めの農林水産業」推進大会

で最優秀賞



県が進める「攻めの農林水産業」の先導的な模範として、2月23日(土)開催の県「攻めの農林水産業」推進大会で、中泊町農産物加工販売施設出荷者協議会が最優秀賞として表彰されました。

中泊町特産物直売所「ピュア」の店舗づくりや、高齢者からの集荷、買い物支援などが評価され受賞に至りました。

青森公立大学と連携協定を締結



7月30日(火)に青森公立大学と連携協定を結びました。中泊町の知名度向上と来町者を増やすための計画「観光ビジョン」の策定を目指して、教員や学生の力を借りて、地域資源の発掘や磨き上げ、活用方法の検討が進められています。

この協定で、中泊町が教育機関との協定を結ぶのは、明の星短期大学に続いて2件目になります。

「中泊メバルちゃんこ鍋」がデビュー



11月10日(日)から冬期限定の新ご当地グルメ「中泊メバルちゃんこ鍋」がデビューしました。町内3店舗で、店舗ごとに異なるスープの鍋が用意されています。特産品を取り入れたほか、相撲にかけた具材がユーモラスな「相撲めし」です。

中里高校募集停止へ



町内でただ1つの高校である中里高校の来年度募集停止が決まりました。県高等学校再編計画で地域校に位置づけられていきましたが、存続要件だった「2年連続で入学者数が募集定員の2分の1以下」だったことから、県教育委員会臨時会で決定されました。

宮越邸の離れ・庭園の整備、一般公開へ向けて



2020年の宮越家の離れと庭園の一般公開を目指して、「宮越家住宅・資料活用検討委員会」で会合が重ねられたほか、10月27日(日)の町民文化祭でフォーラムが開催され、ステンドグラスの魅力や価値の再認識と、今後の活用の検討が行われました。

交通事故のない町をの推進を



交通事故ゼロ4500日を達成し、交通安全協会中里支部が4月29日(月)に、五所川原警察署と五所川原地区交通安全協会から表彰されました。また、中泊町での交通事故が5年間ゼロだったことから、知事表彰を受け、10月8日(火)に濱舘町長が県庁を訪れて表彰状を受け取りました。

町内2中学校が周年記念式典



中里中学校は創立30周年を迎え、10月19日(土)に記念式典が行われました。

また小泊中学校は統合50周年を迎え、11月9日(土)に記念式典が行われました。

小・中が一体の 学校建設計画が進められる



小泊中学校現校舎の老朽化による改築計画は生徒数減少を鑑みた検討を重ねて、小学校と一緒に「(仮称)こどまり小中学校」の建設計画が進められてきました。平成30年11月9日に検討委員会からの学校形態や防災機能などを含めた答申内容をもとに、基本・実施設計の策定や、教員や児童・生徒が設計などに携わるワークショップ実施などが行われました。